

14 沖縄県の研究機関等

国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区には、沖縄県工業技術センターや沖縄バイオ産業振興センターをはじめとする沖縄県の研究機関等があり、車で30分圏内に位置する琉球大学にもさまざまな研究部門が存在しています。

これら機関の有機的連携の下、応用研究、人材育成や科学技術の情報提供によって立地企業の事業活動を支援します。

	研究機関名	所在	主な事業内容や研究分野	TEL	QRコード
沖縄県	沖縄県工業技術センター	うるま市	県内立地企業の技術的課題解決及び製品開発の支援をするため、様々な技術サービスを実施。化学、食料品、窯業、機械金属の試験研究を行う。	098-929-0111	
	沖縄県金型技術研究センター		金型に関する技術者の育成、機器提供、試験研究を実施	098-929-0280	
	沖縄バイオ産業振興センター		企業が研究機器などを活用して、健康バイオ関連の研究を行うインキュベーション施設 バイオテクノロジーを活用した研究成果の事業化・製品化を支援	098-923-1768	
	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター			098-934-8435	
	沖縄ライフサイエンス研究センター		沖縄の地域特性や生物資源を活かした医薬品、機能的食品等の高度な研究開発を実施(物理的封じ込めレベル(P2)対応)	098-982-1060	
琉球大学	分子生命科学研究所	西原町	遺伝子機能解析分野、遺伝子資源応用分野、環境生命情報分野、感染免疫制御分野、分子感染制御分野	098-895-8943	
	研究基盤センター		分析・計測技術の研究開発、情報収集及び提供	098-895-8967	
	琉球大学産学官連携推進施設		琉球大学における研究活動に関して、民間等学外の機関との研究開発の支援、知的財産の保護及び活用の支援、並びに起業支援を行う。	098-895-8031 098-895-8597	

沖縄科学技術大学院大学(OIST)

沖縄科学技術大学院大学は、自然科学系の世界最高水準の研究・教育水準を有する大学院大学です。平成23年11月に文科省より学校法人設立認可を受けて創設され、平成24年9月に開学しました。

教育研究活動では、神経科学、分子・細胞・発生生物学、数学・計算科学、環境・生態学、海洋科学、物理学、化学、工学・応用科学の諸分野を融合した学際的な研究プロジェクトが展開されており、施設周辺に企業の研究所やベンチャー企業の誘致による知的産業クラスターの形成が期待されています。



国立沖縄工業高等専門学校

国立沖縄工業高等専門学校(沖縄高専)では、機械システム工学科、情報通信システム工学科、メディア情報工学科、生物資源工学科の4つの専門学科を設置し、5年間の一貫教育を通して専門知識や技術のほか、豊かな人間性、倫理観、国際性をそなえた社会に貢献できる創造的実践技術者を育成しています。

充実した教育システムを有する沖縄高専は、自治体や産業界と連携した人材育成事業や技術交流・技術相談を実施するなど、本県の産業振興に貢献しています。



インキュベーション施設等の紹介



沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター

沖縄健康バイオテクノロジー研究センターは、バイオテクノロジーを活用した健康食品や医療薬品等の研究開発を行うインキュベート施設で、県内産業の発展を促進することを目的としています。

レンタルラボ	床面積 (㎡) : 20.32㎡ ~ 167.74㎡	問合せ先 : 098-934-8435
	賃料 (月額) : ㎡単価2,200円	入居期間 : 原則5年
	部 屋 数 : 16室	

主な支援

- ・機器操作の説明・技術相談
- ・健康食品の開発や成分分析に係る技術面に関するアドバイス
- ・事業化支援、商品開発に関するアドバイス

主な機械器具



研究開発の促進や生産技術の向上に向けて、各種設備をご利用いただけます。(機器利用料の減免制度あり)

分析機器 核磁気共鳴装置、液体クロマト四重極質量分析装置、GC-質量分析装置、飛行時間型タンデム質量分析装置、アミノ酸分析装置、その他

実証機器 ジャーファーマンター (90L、600L)、ディスク型遠心分離機、滅菌装置、粉体殺菌装置、粗粉碎機、気流式粉碎機、微粒粉碎機、低温乾燥機、その他



沖縄バイオ産業振興センター

沖縄バイオ産業振興センターは、バイオテクノロジーを活用した研究開発や研究成果の事業化に近い企業を支援するためのポストインキュベート施設で、県内バイオ関連産業のさらなる発展を図ります。

レンタルラボ	床面積 (㎡) : 34㎡ ~ 232㎡	問合せ先 : 098-923-1768
	賃料 (月額) : ㎡単価2,400円	入居期間 : 制限なし
	部 屋 数 : 31室	

主な支援

- 産学官のネットワークを活用した様々な支援を提供します。
- ・専門人材による実用化、販路開拓等に関するアドバイス

機器利用

沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターに整備・設置されている分析機器をご利用いただけます。(機器利用料の減免制度あり)



沖縄ライフサイエンス研究センター

沖縄ライフサイエンス研究センターは、沖縄県がバイオ・ライフサイエンス分野の科学技術の振興と産業化を目的に、ベンチャーや研究機関等が連携する研究・開発、ビジネス化のための中核施設として設置した県内初のP2レベル対応のレンタルラボです。

レンタルラボ	床面積 (㎡) : 60.75㎡ ~ 243㎡	問合せ先 : 098-982-1060
	賃料 (月額) : ㎡単価2,404円	入居期間 : 1年以下 (更新可)
	部 屋 数 : 16室	

主な支援

- 人材支援 ・入居企業に対して、入居者の事業化に関する支援、広報活動の推進とマッチング機会の提供を行うなどの取り組みを行っています。
- 企業支援 ・創業5年未満の中小企業を対象に室料の25%を減免。※適用条件あり

機器利用

自動培養装置、恒温振とう培養器、高速冷却遠心機、遠心エバポレーター、マイクロチップ型電気泳動装置、四重極質量分析計、パルスフィールド電気泳動装置、低圧クロマトグラフィー、デジタルPCR、次世代シーケンサーシステム、動物実験設備 (動物個別飼育制御装置 付)、その他

インキュベーション施設等の紹介



沖縄科学技術大学院大学(OIST)

沖縄科学技術大学院大学(以下OIST)は、国際的に卓越した科学技術に関する教育及び研究を実施することにより、沖縄の自立的発展と、世界の科学技術の向上に寄与することを目的としています。学内に設置されたイノベーションスクエア・インキュベーターは、イノベーション・エコシステムのビジョン実現のために、OISTや国内外から集った起業家が、既存の企業や経験豊かな投資家と協業できる施設を目指します。

レンタルラボ

床面積 (㎡) : 20㎡~25㎡
 賃料 (月額) : 7,080~84,000円
 ※部屋単位又は1デスク、1ベンチからレンタル可
 ※メンバーシップ料金別途
 ※ご利用にはメンバーシップ登録が必要です。
 問合せ先 : incubator-help@oist.jp

施設・サービス利用料一覧表

種 類	月 額
専用デスク	7,080円
専用オフィス (20㎡)	51,200円
ラボベンチ	22,200円
専用ラボ (25㎡)	84,000円
メンバーシップ料 (一人当たり)	2,500円



OISTのHPはこちら

【共用設備・機器】

- ・ 共用研究機器 (冷凍庫、培養装置、遠心分離機)
- ・ 8名まで利用可能な会議室 (zoom会議対応、プロジェクター、スクリーン)
- ・ 25名まで利用可能なイベントスペース (40m²)
- ・ OISTコンファレンスセンターの会議室、イベントスペースへのアクセス (別途使用料発生)
- ・ Wi-Fi、複合機
- ・ 防音対応の電話ブース
- ・ 共有キッチン
- ・ 駐車場

【メンバーに提供するサービス】

- ・ メンターや投資家ネットワークへのアクセス
- ・ OIST主催の起業家育成関連のイベントへの参加
- ・ キャンパス内のカフェやコンビニへのアクセス
- ・ OISTの共用機器へのアクセス (別途使用料発生)
- ・ 登記
- ・ OISTウェブサイトでの掲載
- ・ 特許、財務、人事に関する専門家へのアクセス



琉球大学 産学官連携推進施設

琉球大学における研究活動に関して、民間など学外の機関との研究開発の支援、知的財産の保護および活用の支援、そして企業支援を行うことにより、地域振興に寄与すると共に、大学における教育研究活動の活性化を図ることを目的としています。

【使用料等】

- ① 産学官連携棟 月額1,570円/㎡ (光熱水量含む)
 (事務スペースのみ) 11室 17~66㎡ (実験室) 2室 10.5㎡、21㎡
- ② 地域創生総合研究棟 月額1,620円 (光熱水量別途)
 (事務スペースのみ) 11室 21~42㎡ (実験室) 2室 20㎡、41㎡

2棟ともに、琉球大学における産学官連携活動に資するため、民間企業等と本学教員等 (学生含む) との共同研究や研究成果を活用する事業を実施する場合の使用が対象となります。

※令和6年度の募集は終了しております。